

第8回 のびのびセミナー



2022年
3月12日(土)に延期
9:30-15:40

会場 | 姫路獨協大学 講義棟

感染対策の都合上、決まり次第ホームページにてご案内いたします。

MEKOTO

THEME

つなぐ,つながる (生活空間,ひと) を考える

2020年から始まった新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、これほどまでの長期間、人・社会との身体的、精神的なつながりの機会を絶たれた事はなかったかと思えます。大事な成長過程にある子どもたちと、人・社会との接点が危機的な状況にある中、生活空間を含む社会との接点を持つことの大切さについて、発達期に障がいのある子ども達の目線で一緒に考えていけたらと思います。

この事業は、姫路市提案型協働事業補助金交付事業です。

プログラム

手話通訳あります

スケジュールと詳細はウラ面へ

9:30-10:30
講義①

講師

村井 弘育

作業療法学科 教授

テーマ 重症児(者)の快適な生活空間と
社会との接点を考える

10:40-11:40
講義②

講師

石井 喜代香

言語聴覚療法学科 教授

テーマ 子どもとのコミュニケーションが成立する
遊び、そして、効果的なことばかけとは
～インリアル・アプローチの立場から～

13:00-14:00
講義③

講師

小西 紀一

姫路獨協大学 名誉教授

テーマ 「活動」ができあがるまで

～感覚統合処理を易しく解釈

写真展示コーナー

イタリアで見つけた共生社会のヒント

～フル・インクルーシブ教育に基づく人々の暮らし～

2019年度地域コアリーダープログラムにおいてイタリア派遣で視察したフル・インクルーシブ教育に関わる施設や団体について写真展示にて紹介いたします。

14:10-15:40
特別講演

テーマ

希少難病をもつ息子と共に歩んだ12年を振り返って

講師

幸 篤志 ひとやすみの会 会長 (1q部分重複症候群患者家族会)

大学までのアクセス

Google Maps
大学への地図はこちら



駐車場のご利用について

学生第1・第2・第3駐車場(合計320台収容) 1回200円
(現金による精算方式です。100円硬貨をご用意ください。)

第8回 のびのびセミナー スケジュール

9:00～

受付開始 受付場所は、決まり次第ホームページにてご案内いたします。

9:30-10:30 講義①

重症児(者)の快適な生活空間と
社会との接点を考える

村井 弘育 作業療法学科 教授

自ら動く事やコミュニケーションにおける困難さを併せ持つ、重症児(者)にとって、自らの手で環境を変えることは難しく、そこには人的な支援が必要となります。そこで今回、社会との接点を持ち続ける為に本人の能動性を保証し、尚且つ快適な生活を継続するための支援について一緒に考えていきたいと思います。

10:40-11:40 講義②

子どもとのコミュニケーションが成立する
遊び、そして、効果的なことばかけとは
～インリアル・アプローチの立場から～

石井 喜代香 言語聴覚療法学科 教授

ことばの発達には、見る、聞く、触れる等、子ども自身の経験を通して、やがて人や物事について認識し発達していきます。これには、それを意味づける大人の関わりが大きく影響します。大人との関係からコミュニケーションについて、そして身ぶりやことばによる伝達を学んでいきます。そこで、子どもとの共有、共感を促す遊びや、効果的なことばかけとはどのようなものか、発達障がいの子どものことを中心に一緒に考えたいと思います。

11:40-13:00 お昼休憩

※祝日のため、食堂や売店などの営業はしていません。
各自ご準備のうえお越しください。

13:00-14:00 講義③

「活動」ができあがるまで
～感覚統合処理を易しく解釈～

小西 紀一 姫路獨協大学 名誉教授

作業療法学はヒトの「活動」を科学する学問であり、一人一人の活動が効率よく遂行されるお手伝いをする専門職であります。仕事に従事するヒト、趣味に従事するヒト、等、様々なヒトがいて「生活」しています。「生活」とは「生きるための活動」といえるでしょう。様々なヒトが様々な状況で生きるための活動に従事しているわけです。そのような「活動」を遂行するうえで困難を体験しているヒトに対して、少しでも「生きやすい」活動ができるようにお手伝いするのが作業療法士であります。そのために「活動」がどのように作り出されてくるのか、換言すれば「脳」がどのように活動を企画し、遂行するのかという知識が必要不可欠になります。脳科学の視点から、「活動」が生み出されてくる過程を「感覚統合理論」に基づいて、出来るだけ易しく解説させていただくことが本講の目的になります。

14:10-15:40 特別講演

希少難病をもつ息子と共に
歩んだ12年を振り返って

幸 篤志 ひとやすみの会(1q部分重複症候群患者家族会) 会長

全国に約30名しかいない希少疾患(1q部分重複症候群)持って生まれた息子の誕生から現在までを振り返ります。医療、リハビリ、療育、教育、行政、支援機関との関わりについて。正確な情報や家族同士のつながりを求めての患者会の設立について。疾患名や地域、世代、立場の垣根を越えた交流会について。私自身の役割(パパ、夫、会社員、会長。個人)として感じたことを通してこの激動の時代を乗り越える材料となれば幸いです。

申し込み方法

 オンラインフォーム 右記QRコードから お申込みページへ		 お電話 079-223-9258 (平日9:00-17:00)	 申込期間 2022年1月12日～2月9日
	 F A X 079-285-0352	 申込必要事項	①氏名・ふりがな ②職業 ③所属 ④住まいの地域(市まで) ⑤ご希望の講義 ⑥連絡先(E-Mail, 電話番号)

問合せ先 姫路獨協大学 地域連携課 のびのびセミナー係
〒670-8524 姫路市上大野7-2-1

※車いす用のスペース・手話通訳をご希望の方は、お手数ですがお申込み時にその旨ご記入ください。
※先着順に受け付けの上、定員になり次第締め切りますので予めご了承ください。